

うぐいすは 感染知らず ホーホケキヨ

なべさん

数珠つなぎ 救出待ちの大寒波

一平

子猫ねこ すべてで転ぶ 薄氷

政

山路来て うぐいすさがし すがたなし

岡本太郎

鬼退治 職質受けて マイナンバー

お母の 還暦祝う あかぎれか

政

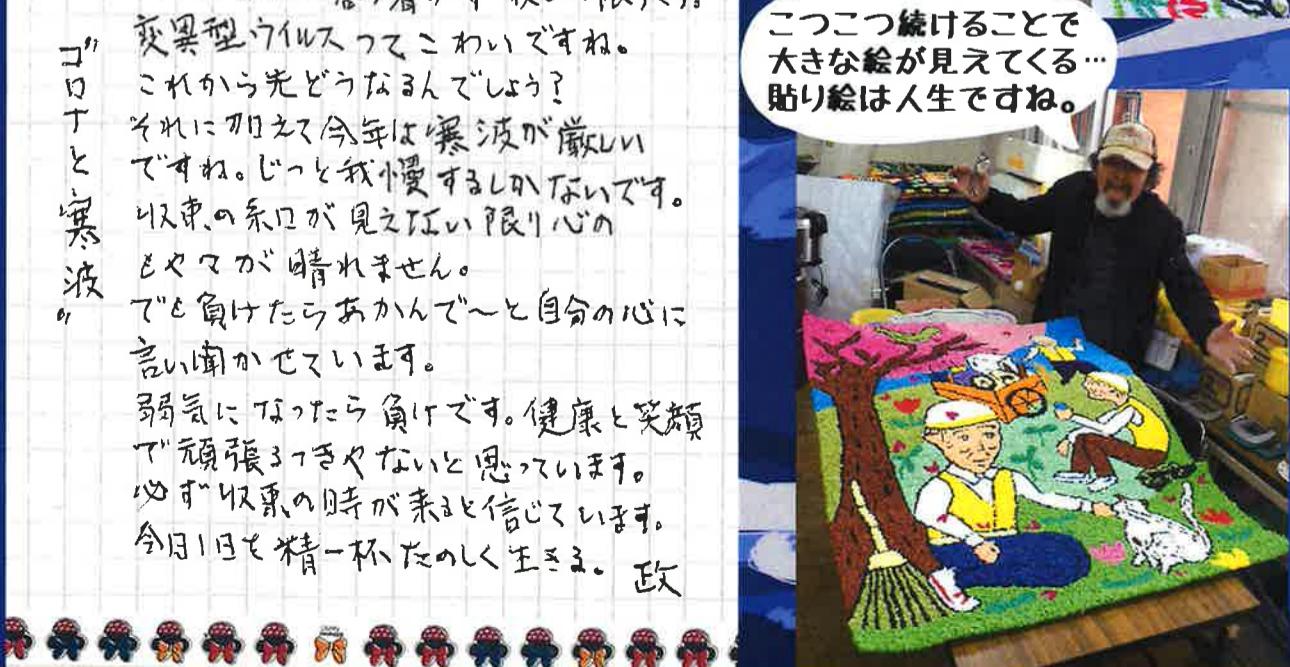
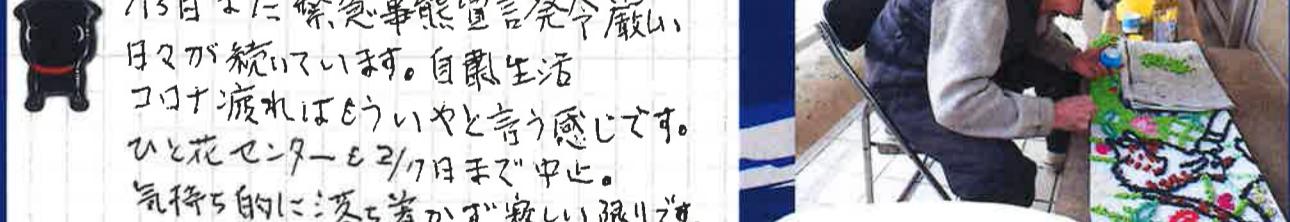
今年の今頃にウイルスの感染
が始まて一年が過ぎました。
地震や火山爆発等いつも起きた
何か判りませんかウイルスの終結は
予想もつきません。ひと花の予定
表を開所状態です。火・土曜日
に天下茶屋刀水通りにだけ行っています。
令高の回りの枯れ葉や
早く開所して皆様元氣で又
活動できるように待機しています。

たなべ



第88号

令和3年2月5日
発行・NPO法人金ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0002
大阪市西成区太子1-13-15
電話・06-6649-7800



私のおもいで
今年一通の年賀状に私は昨年
7月に結婚しましたと書いてありました。
彼女は前回私とセレターにイメージで
来てくれた。皆さんピーコちゃん(千夏)
と呼んでいました。皆さんの人気者
でした。いろんなアーティストにも参加
してとても明るい人でした。おととし
私がひと花に行った時一人女性
がオカフ子さん、スタッフが皆私とお
に会ったんだよと云つてたので彼を
見つけに思いました。ピーコちゃんだと
わからず年少の大人になり心配
しました。ピーコちゃんが德さんと云つて
私の事覚えてくれてました。普通に
たがえ主もよられました。その時タニ
も残われた人でさうりもりよられました。
さうりたつともとだ忘れずおとづれ
てくれることで本当にありがとうございました。
どうか幸せになることを思つています。
又彼をつれてがまへ行きたいと思います
されん。会えた嬉しいなと思ひます。
とくせん。

(迷路にはまつてとほほ)
新型コロナウイルス感染者が確認されてから、はや一年が過ぎても、歴止めはかからず。感染者は増え続け政府の対策も、じてじて、のんびりかまえていた。国会も、ようやく召集されても、どうするとか? 大阪も感染者は500人前後で高留りしてコロナ禍の中で、首が迷路の中にまよい込んだ。これから的生活は、どうすまうううか? 首が迷路の中でもがき苦しんでいる。ひと花センターも、高齢者ばかりだからコロナウイルスに感染しない様に充分注意して、首が元気に進み様にがんばりましょう。ここで一句
コロナ禍や、光もとめて、迷道。
(一空)



老の水やり 参加者募集



60歳以上の方へ
御年金を貰う人
離れて暮らす人
に前歴がある人
に歴史がある人
の年金の受け取
りの方法がわから
ない人が多いです
。それで、お年
寄りの方は、お年
金を貰う方法を
教えてください。
お年寄りの方は、
お年金を貰う方
がお年金を貰う
方法を教えてく
ださい。



緊急事態宣言で、ひと花もひっそり気味。コロナに気をつけつつみんな元気にすごしています。



私のよもやま話
今回も、子ども頃の話ですが、昭和27~28年頃は、終戦直後で田舎の方は、どこも皆、貧しくて、子供に菓子や煎餅のおやつは、ありません。小学五年生位になると、学校から帰って日が暮れるまで、何か、仕事をやらされる毎日でした。私の日課は、牛の餌の草刈りでした。牛の世話をしている時に牛小屋の、土壁がいつも、濡れているので父親に聞いたら、牛の、ションベンじゃ。でも、いつも、土壁を舐めているので、側に行くと、いい匂いがして、牛の尿はこんなもんかと思って、いました。ある時に、牛小屋の裏の板塀の、間にあるすき間にミツバチが居たので、覗いてみると、大きな、ミツバチの巣を見つけてよく見ると、巣の下から蜜が流れて居たので、粉ミルクの缶を、置いて置くとあくる日は、半分位蜜が、溜まっていて、割り箸に巻き付け舐めると、めっちゃ美味し。母親や姉が、お前いい匂いがする。何か、食うたやろ。いや知らん! 次の日も、次の日も、いや知らん! 友達も、お前、甘い匂いがする。ある日板塀の間に、首を突っ込んで蜜を取り、ひょっと顔を挙げると、母親や姉、妹全員で、立っていた。後を付けていたらしい。皆、笑っていました。後に、父親が、蜜蜂の箱を作り、近所に、配っていた、思い出がありますいま思えば、あの頃が一番幸せでした。桐井でした。

